

高等部 作業学習の取組について

小千谷市立総合支援学校 高等部 西澤美奈子

作業学習のねらい

作業の学習を活動の中心にしなが、児童生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習する。

小千谷市立総合支援学校では・・・



実態

希望

身に付けたい力

木工班



クラフト班



職業班



作業学習の基本の流れ

目標・課題設定
～作業ノート記入～



作業



振り返り
～作業ノート記入

自己評価・他者評価を踏まえ目標を設定する。

木工班の取組

- 目標 ①「自分の目標や課題に向けて集中して作業に取り組み報告する」
②「お客様の生活に役立つ製品や野菜作りをする」

活動内容 ○木材を使った製品作り

○畑の野菜作り

目標達成のために

- ①集中して作業できる環境設定の工夫 課題の明確化～作業ノート活用～
- ②昨年までの製品の仕様見直し 材料、資材の工夫

成果と課題

- 作業に対して集中して取り組むことができるようになった。
- 新製品の売り上げが伸びることで、生徒の製品作りへの意欲につながった。
- 仕上がりについて、自分で判断して報告できない生徒が多い。

作業ノート例



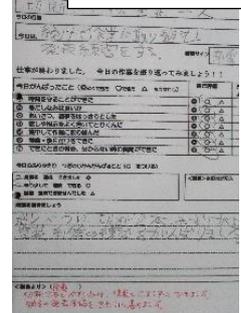
集中できる環境設定



やすりがけの様子



組立の様子



クラフト班の取組

目標 「自分の目標や課題を意識しながら作業に取り組む」
「お客様が喜んでくれる製品を作る」

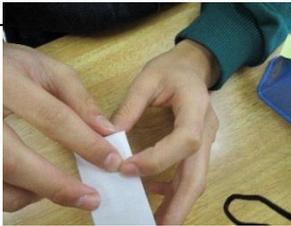
活動内容 ○和紙を使った製品作り

目標達成のために

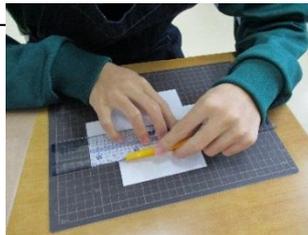
- ①個別の指導計画、実習評価表、作業学習の実態を踏まえた生徒個別対応の作業ノートの作成
- ②作業製品販売後の振り返り 売り上げ高の掲示 地元企業の資材での製品開発

成果と課題

- 作業ノートを活用し、繰り返し自分の課題を確認することで、「何に気を付けて作業に取り組むか」をどの生徒も意識できた。(動画参照)
- 紋切り、クロスステッチ、ビーズ、スタンプ等飾りなどのアイディアを生徒が考えるようになった。
- 自分の仕事に対する責任感が足りない。



テープ貼り 隙間が開かないように



印つけ まっすぐに

和紙貼り 紙の真ん中に



作業ノート例

月	日	作業内容	結果	課題
10月	1日	和紙の準備	和紙を準備できた	和紙の準備ができていない
10月	2日	和紙の貼り付け	和紙を貼ることができた	和紙の貼りができていない
10月	3日	和紙の仕上げ	和紙の仕上げができた	和紙の仕上げができていない

職業班の取組

目標 ①「指示通りに、正確に与えられた仕事をする。」
②「課題を明確にし、達成するために意識して仕事に取り組む。」

活動内容 ○清掃(校内 校外) ○接客 ○事務作業(校内委託作業)

目標達成のために

- ①確認 報告の徹底 メモの活用
- ②個別の目標と課題、全体の目標と課題を確認する。外部評価の活用

成果と課題

- ①,②ともに意識できるようになってきた。特に、自分の苦手なことや課題を自分で理解し認めることができてきた。
- 個人で、達成のための手立てを考えることは難しい。

接客の活動の流れ



飲食店の接客講義
他校との合同接客演習
校内プレオープン



学習発表会で
お休み処向日葵オープン



項目	内容
11月17日(水) 学習発表会 接客サービス 振り返り	
振り返り	接客サービスができた
課題	接客サービスの質を上げる
振り返り	接客サービスの質を上げる
課題	接客サービスの質を上げる

自身の振り返り: 自己評価
アンケート: 他者評価

課題を
共有